

収量性高く、輝くような濃緑の果実は、曲がりが少なくとても美味しい!

あま なが むすめ

甘長娘 甘長トウガラシ

やわらかくて甘みがあり、食べやすく美味しい甘長トウガラシ。一般的なトウガラシに含まれている辛み成分であるカプサイシンがほとんど含まれていないので辛みがありません。ししとうやピーマンのような料理法で美味しくいただくことができます。

特性

- ①果実に重みがある。
- ②株あたりの収穫個数が多く、収量性が高い。
- ③甘長トウガラシとしては、果実の曲がりが少ないため扱いやすく、荷姿が優れる。
- ④色は濃緑で光沢があり見映えがよい。
- ⑤辛みはなく、やわらかくて美味しい。
- ⑥果実は15cm程度となる。10本あたりの重量は300グラム以上となる。



播種:2021年3月22日
定植:2021年5月11日
株間50cm、畝幅70cm(愛知県尾張地区)

高い収量性

6月下旬から収穫が始まり、順次開花しつつ肥大します。草勢は中程度ながら、着果性が高く期間を通して高い収量が維持できます。

整った荷姿

一般的な甘長トウガラシは果実の曲がりや形状の歪みがあるのが特徴ですが、甘長娘は曲がりがなく、荷姿が大変優れております。

果実は濃緑で表面の光沢が強い

「甘長娘」は緑色が濃く、表面の光沢が強いため、見映えがよく、鮮度感もアピールできます。



詳細は、P9を参照にしてください。